

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成22年2月12日
【四半期会計期間】	第32期第3四半期（自平成21年10月1日至平成21年12月31日）
【会社名】	株式会社中京医薬品
【英訳名】	CHUKYOIYAKUHIN CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山田 正行
【本店の所在の場所】	愛知県半田市亀崎北浦町二丁目15番地の1
【電話番号】	0569(29)0202(代表)
【事務連絡者氏名】	専務取締役 辻村 誠
【最寄りの連絡場所】	愛知県半田市亀崎北浦町二丁目15番地の1
【電話番号】	0569(29)0202(代表)
【事務連絡者氏名】	専務取締役 辻村 誠
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャスダック証券取引所 (東京都中央区日本橋茅場町1丁目5番8号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第31期 第3四半期連結 累計期間	第32期 第3四半期 累計期間	第31期 第3四半期連結 会計期間	第32期 第3四半期 会計期間	第31期 連結会計年度
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 12月31日	自平成21年 4月1日 至平成21年 12月31日	自平成20年 10月1日 至平成20年 12月31日	自平成21年 10月1日 至平成21年 12月31日	自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日
売上高(千円)	6,139,598	6,153,936	2,170,118	2,106,762	7,883,510
経常利益(千円)	329,248	381,436	201,397	191,553	302,056
四半期(当期)純利益(千円)	230,516	210,682	67,575	111,997	194,540
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-	-	-
資本金(千円)	-	-	-	530,950	-
発行済株式総数(千株)	-	-	-	11,385	-
純資産額(千円)	-	-	2,276,116	2,383,050	2,235,496
総資産額(千円)	-	-	5,500,368	5,680,884	5,413,236
1株当たり純資産額(円)	-	-	225.37	235.97	221.35
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	22.82	20.86	6.69	11.09	19.27
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益(円)	-	-	-	-	-
1株当たり配当額(円)	-	2.50	-	-	-
自己資本比率(%)	-	-	41.4	41.9	41.3
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	96,703	107,961	-	-	63,003
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	33,692	66,967	-	-	66,755
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	190,277	120,145	-	-	79,434
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	-	749,544	1,001,368	731,115
従業員数(人)	-	-	671	651	677

(注) 1. 当社は前事業年度に連結子会社2社の解散決議を行い第1四半期に清算終了いたしております。よって第1四半期累計(会計)期間より四半期連結財務諸表を作成しておりません。また前連結会計年度まで連結財務諸表を作成しているため、前第3四半期累計(会計)期間及び前事業年度に代えて前第3四半期連結累計(会計)期間及び前連結会計年度について記載しております。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 第31期第3四半期連結累計(会計)期間、第32期第3四半期累計(会計)期間及び第31期連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 前事業年度は連結財務諸表を作成しているため第31期の1株当たり配当額につきましては記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当第3四半期会計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

## 3【関係会社の状況】

当第3四半期会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4【従業員の状況】

提出会社の状況

平成21年12月31日現在

従業員数(人)	651	(105)
---------	-----	-------

(注)従業員数は就業人員数であり、嘱託及び臨時雇用者数は、( )外数で記載しております。

## 第2【事業の状況】

### 1【生産、受注及び販売の状況】

当社は、前事業年度において連結子会社の解散決議をし、第1四半期会計期間に清算終了致しました。よって事業の状況においては前第3四半期会計期間は連結での状況のみ開示していたため、前年同期との比較は行っておりません。

#### (1) 生産実績

事業の種類別セグメントの名称	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	構成比(%)	前年同期比(%)
売水事業部門(千円)	10,607	100.0	-

(注)金額は、実際製造原価によっております。

#### (2) 仕入実績

事業の種類別セグメントの名称	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	構成比(%)	前年同期比(%)
家庭医薬品等			
配置品等			
常備配置薬(千円)	55,758	7.4	-
保健品(千円)	153,648	20.6	-
ドリンク(千円)	98,542	13.2	-
小計(千円)	307,949	41.2	-
販売事業			
医療品(千円)	87,155	11.6	-
日用雑貨(千円)	38,768	5.2	-
生活流通・宝飾その他(千円)	298,200	39.9	-
計(千円)	732,073	97.9	-
売水事業部門(千円)	7,311	1.0	-
パートナーズジャパン事業部門(千円)	8,067	1.1	-
合計(千円)	747,451	100.0	-

(注)金額は、仕入価格によっております。

#### (3) 販売実績

##### 販売方法

当社は、主として営業員による一般家庭への配置・小売販売と同業他社への卸売販売を行っております。部門別の割合は、次の通りであります。

販売経路		構成比(%) 当第3四半期会計期間
小売部門	[当社] [ユーザー]	80.9
卸売部門	[当社] [同業他社・一般流通市場] [ユーザー]	13.4
家庭医薬品等販売事業計		94.3
売水事業部門	[当社] [ユーザー]	4.5

販売経路		構成比(%)
		当第3四半期会計期間
パートナーズジャパン事業部門	[ 当 社 ] [ ユーザー ]	0.5
保険事業部門その他	[ 保険会社 ] (手数料) [ 当 社 ]	0.7
合計		100.0

地域別売上高

地域		当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)		前年同期比
		金額(千円)	構成比(%)	比率(%)
小売部門	本社	5,717	0.3	-
	中川営業所	30,264	1.5	-
	岡崎営業所	29,493	1.4	-
	日進営業所	20,443	1.0	-
	豊川営業所	19,713	1.0	-
	岩倉営業所	29,667	1.4	-
	知立営業所	26,175	1.2	-
	半田営業所	42,915	2.0	-
	津島営業所	21,484	1.0	-
	名古屋東営業所	30,600	1.5	-
	豊田営業所	27,974	1.3	-
	豊橋営業所	17,348	0.8	-
	一宮西営業所	31,809	1.5	-
	西尾営業所	18,961	0.9	-
	半田南営業所	22,077	1.0	-
	愛知県計	374,648	17.8	-
	高山営業所	44,007	2.1	-
	飛騨金山営業所	30,983	1.5	-
	可児営業所	27,912	1.3	-
	郡上八幡営業所	15,099	0.7	-
	中津川営業所	44,229	2.1	-
	岐阜東営業所	25,657	1.2	-
	大垣営業所	39,336	1.9	-
	土岐営業所	25,248	1.2	-
	飛騨古川営業所	24,566	1.2	-
	岐阜営業所	16,707	0.8	-
	岐阜県計	293,747	14.0	-

地域		当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)		前年同期比
		金額(千円)	構成比(%)	比率(%)
小売部門	松阪営業所	29,380	1.4	-
	四日市営業所	35,330	1.7	-
	津営業所	28,712	1.4	-
	鈴鹿営業所	20,978	1.0	-
	伊勢営業所	19,921	0.9	-
	桑名営業所	20,450	1.0	-
	伊賀上野営業所	14,405	0.7	-
	志摩営業所	20,860	1.0	-
	久居営業所	18,608	0.9	-
	尾鷲営業所	15,633	0.7	-
	三重県計	224,282	10.7	-
	都城営業所	27,065	1.3	-
	宮崎営業所	37,067	1.8	-
	串間営業所	15,263	0.7	-
	高鍋営業所	17,739	0.8	-
	延岡営業所	16,636	0.8	-
	小林営業所	11,954	0.6	-
	宮崎県計	125,727	6.0	-
	旭川営業所	14,289	0.7	-
	札幌東営業所	14,704	0.7	-
	北海道計	28,994	1.4	-
	八戸営業所	11,313	0.5	-
	青森県計	11,313	0.5	-
	仙台南営業所	31,583	1.5	-
	宮城県計	31,583	1.5	-
	宇都宮営業所	14,527	0.7	-
	栃木県計	14,527	0.7	-
	上越営業所	10,195	0.5	-
	新潟県計	10,195	0.5	-

地域		当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)		前年同期比
		金額(千円)	構成比(%)	比率(%)
小売部門	長野営業所	18,687	0.9	-
	松本営業所	20,929	1.0	-
	飯田営業所	11,049	0.5	-
	諏訪営業所	11,740	0.5	-
	伊那営業所	14,991	0.7	-
	中野営業所	18,987	0.9	-
	上田営業所	17,016	0.8	-
	大町営業所	11,815	0.6	-
	長野県計	125,216	5.9	-
	浜松営業所	31,563	1.5	-
	静岡営業所	11,276	0.5	-
	焼津営業所	14,371	0.7	-
	掛川営業所	18,964	0.9	-
	静岡県計	76,176	3.6	-
	米原営業所	16,283	0.7	-
	守山営業所	12,651	0.6	-
	近江営業所	12,038	0.6	-
	近江八幡営業所	9,934	0.5	-
	滋賀県計	50,908	2.4	-
	東広島営業所	23,601	1.1	-
	三次営業所	14,510	0.7	-
	尾道営業所	14,768	0.7	-
	広島県計	52,880	2.5	-
	坂出営業所	19,864	0.9	-
	三豊営業所	13,764	0.7	-
	高松営業所	19,949	0.9	-
	香川県計	53,579	2.5	-
	新居浜営業所	10,936	0.5	-
	愛媛県計	10,936	0.5	-
	福岡東営業所	17,811	0.8	-
	小倉営業所	22,494	1.1	-
	太宰府営業所	11,869	0.6	-
	行橋営業所	13,237	0.6	-
	八幡営業所	12,351	0.6	-
	宗像営業所	12,408	0.6	-
	福岡県計	90,173	4.3	-



地域		当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)		前年同期比
		金額(千円)	構成比(%)	比率(%)
小売部門	大分営業所	17,416	0.8	-
	大分南営業所	18,181	0.9	-
	中津営業所	14,596	0.7	-
	別府営業所	6,506	0.3	-
	日田営業所	10,290	0.5	-
	大分県計	66,991	3.2	-
	始良営業所	14,258	0.7	-
	鹿児島営業所	15,009	0.7	-
	鹿屋営業所	10,694	0.5	-
	鹿児島県計	39,963	1.9	-
	人吉営業所	14,626	0.7	-
	熊本営業所	6,671	0.3	-
	熊本県計	21,298	1.0	-
	計	1,703,144	80.9	-
卸売部門	愛知県他	282,646	13.4	-
売水事業部門	愛知県他	95,751	4.5	-
パートナーズ ジャパン事業部 門	愛知県	11,293	0.5	-
保険事業部門 その他	愛知県	13,926	0.7	-
合計		2,106,762	100.0	-

商品別売上高

事業の種類別セグメントの名称		当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	構成比(%)	前年同期比(%)
家 庭 医 薬 品 等 販 売 事 業	配置品等			
	常備配置薬(千円)	273,867	13.0	-
	保健品(千円)	762,818	36.2	-
	ドリンク(千円)	357,727	17.0	-
	小計(千円)	1,394,413	66.2	-
	医療品(千円)	168,395	8.0	-
	日用雑貨(千円)	97,077	4.6	-
	生活流通・宝飾その他(千円)	325,903	15.5	-
	計(千円)	1,985,790	94.3	-
	売水事業部門(千円)	95,751	4.5	-
パートナーズジャパン事業部門(千円)	11,293	0.5	-	
保険事業部門その他(千円)	13,926	0.7	-	
合計(千円)	2,106,762	100.0	-	

主要顧客別販売実績

主要顧客(総販売実績に対する割合が10%以上)に該当するものではありません。

## 2【事業等のリスク】

当第3四半期会計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 3【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

#### 4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社が判断したものであります。なお、前第3四半期会計期間は四半期連結財務諸表を作成していましたが、前事業年度に連結子会社の解散決議をし、第1四半期会計期間において清算結了いたしております。よって当第3四半期会計期間は四半期財務諸表を作成しており、前第3四半期会計期間との比較・分析は行ってありません。

##### (1) 業績の状況

当第3四半期会計期間における我が国の経済は、世界的な景気後退の影響による不況の影響が残り、景気に一部持直しの兆しがあるものの企業業績の悪化や雇用情勢の悪化による個人消費の低迷が続いており、先行き不透明な厳しい状態がまだ続いております。

このような環境の中で、当社は顧客満足度の向上を営業の現場でしっかり根付かせ、より一層お客様に「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指し、業績向上に努めるとともに、平成18年4月よりスタートした中期計画に基づいて積極的な営業政策を継続し、顧客数の拡大に取り組みながら経営基盤の強化にも取り組みました。当社の中核事業であります家庭医薬品等販売事業においては、営業所の新規出店は抑制し、10月より1部10課制から3部11課制とし営業力の強化と管理体制の充実をはかり、より顧客ニーズを捉えたきめ細やかな営業を心掛けながら、顧客満足を追求できる体制を整えました。また販売費及び一般管理費の削減にも継続して取り組み、厳しい環境に耐えうる強固な財務基盤の構築に努めてまいりました。またアクアマジック事業部で展開いたしております売水事業は第2の収益の柱とするため、今後の事業拡大に備え体制の整備に努めてまいりました。その結果第3四半期会計期間における事業別売上高は、家庭医薬品等販売事業においては1,985百万円、売水事業においては95百万円、パートナーズジャパン事業においては11百万円、保険事業その他においては13百万円となりました。

また、当第3四半期会計期間における売上高は2,106百万円、営業利益は185百万円、経常利益は191百万円、また四半期純利益は111百万円となりました。

##### (2) 財政状態の分析

当第3四半期会計期間末における総資産は5,680百万円となり、前事業年度末に比べ253百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加330百万円、投資その他の資産の減少116百万円によるものであります。

負債の部は3,297百万円となり、前事業年度末に比べ127百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加293百万円、賞与引当金の減少119百万円によるものであります。

純資産の部は2,383百万円となり、前事業年度末に比べ126百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加134百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の41.6%から41.9%となりました。

##### (3) キャッシュ・フロー及び、資本の源泉及び資金の流動性に係る情報

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、1,001百万円となりました。当第3四半期会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。なお、資金の源泉及び流動性に係る情報として追加して記載すべき事項はありません。

###### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は71百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益189百万円、売上債権の増加額67百万円によるものであります。

###### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は9百万円となりました。これは主に定期預金の払戻による収入23百万円、定期預金の預入による支出13百万円によるものであります。

###### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は122百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出291百万円、長期借入れによる収入200百万円によるものであります。

##### (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期会計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

##### (5) 研究開発活動

該当事項はありません。

##### (6) 経営成績に重要な影響を与える要因

該当事項はありません。

### 第3【設備の状況】

#### 1．主要な設備の状況

当第3四半期会計期間において、主要な設備に異動はありません。

#### 2．設備の新設、除却等の計画

当第3四半期会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等の計画はありません。

## 第4【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	25,000,000
計	25,000,000

##### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (平成21年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成22年2月12日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	11,385,734	11,385,734	株式会社ジャスダック 証券取引所	単元株式数100株
計	11,385,734	11,385,734	-	-

#### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (千株)	発行済株式総 数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成21年10月1日～ 平成21年12月31日	-	11,385	-	530,950	-	274,115

#### (5)【大株主の状況】

大量保有報告書等の写しの送付等がなく、当第3四半期会計期間において、大株主の異動は把握しておりません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成21年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成21年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,286,400	-	単元株式数100株
完全議決権株式(その他)	普株株式 10,046,000	100,460	同上
単元未満株式	普通株式 53,334	-	-
発行済株式総数	11,385,734	-	-
総株主の議決権	-	100,460	-

【自己株式等】

平成21年12月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社中京医薬品	愛知県半田市亀崎北浦町 2-15-1	1,286,400	-	1,286,400	11.29
計	-	1,286,400	-	1,286,400	11.29

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高(円)	200	211	260	298	405	370	299	280	269
最低(円)	178	188	203	246	270	258	260	227	237

(注) 最高・最低株価は、株式会社ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までにおいて、役員の変動はありません。



## 第5【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表及び四半期財務諸表の作成方法について

- (1) 当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。
- (2) 当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号、以下「四半期財務諸表等規則」という。）に基づいて作成しております。
- (3) 前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）は四半期財務諸表を作成していないため、前第3四半期会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び前第3四半期累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期損益計算書及び前第3四半期累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期キャッシュ・フロー計算書に代えて、前第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結損益計算書及び前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書を記載しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）及び当第3四半期累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）に係る四半期財務諸表について、あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

当社は前事業年度に連結子会社でありました株式会社ユナイテッドデザインと株式会社中京医薬品コリアの解散決議を行い第1四半期において清算結了いたしておりますが、解散に伴う損失見込み額は前事業年度の当社単体決算に取り込んでおり、他に連結子会社も持分法を適用すべき関連会社もありませんので、当第3四半期会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）及び当第3四半期累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）については連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】  
【当第3四半期会計期間末】

(単位：千円)

		当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金		1,175,435
受取手形及び売掛金	3	673,142
商品及び製品		399,661
委託商品		547,412
仕掛品		64
原材料及び貯蔵品		40,392
その他		125,018
貸倒引当金		14,409
流動資産合計		2,946,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)		466,815
土地		1,713,175
その他(純額)		25,056
有形固定資産合計	1	2,205,048
無形固定資産		
その他		44,538
無形固定資産合計		44,538
投資その他の資産		
その他		514,291
貸倒引当金		29,711
投資その他の資産合計		484,580
固定資産合計		2,734,167
資産合計		5,680,884

(単位：千円)

当第3四半期会計期間末  
(平成21年12月31日)

<b>負債の部</b>	
流動負債	
支払手形及び買掛金	3 643,575
短期借入金	125,000
1年内返済予定の長期借入金	368,204
1年内償還予定の社債	14,500
未払法人税等	32,760
賞与引当金	106,600
返品引当金	14,117
その他	490,878
流動負債合計	1,795,635
固定負債	
長期借入金	1,035,605
退職給付引当金	153,626
役員退職慰労引当金	297,390
その他	15,576
固定負債合計	1,502,198
負債合計	3,297,833
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	530,950
資本剰余金	274,115
利益剰余金	2,135,015
自己株式	548,176
株主資本合計	2,391,904
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	8,853
評価・換算差額等合計	8,853
純資産合計	2,383,050
負債純資産合計	5,680,884

【前連結会計年度末】

(単位：千円)

前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成21年3月31日)

<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	870,167
受取手形及び売掛金	585,973
有価証券	385
商品及び製品	325,667
委託商品	558,628
仕掛品	69
原材料及び貯蔵品	11,285
その他	233,827
貸倒引当金	14,434
流動資産合計	2,571,569
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	509,693
土地	1,720,056
その他(純額)	14,514
有形固定資産合計	2,244,264
無形固定資産	
その他	28,894
無形固定資産合計	28,894
投資その他の資産	
その他	594,837
貸倒引当金	26,329
投資その他の資産合計	568,507
固定資産合計	2,841,666
資産合計	5,413,236

(単位：千円)

前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成21年3月31日)

<b>負債の部</b>	
流動負債	
支払手形及び買掛金	554,401
短期借入金	220,000
1年内返済予定の長期借入金	352,547
1年内償還予定の社債	49,000
未払法人税等	80,530
役員賞与引当金	17,325
役員退職慰労引当金	51,930
賞与引当金	226,000
返品引当金	16,701
その他	414,185
流動負債合計	1,982,621
固定負債	
長期借入金	741,667
退職給付引当金	166,360
役員退職慰労引当金	283,530
その他	3,560
固定負債合計	1,195,117
負債合計	3,177,739
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	530,950
資本剰余金	274,115
利益剰余金	1,982,863
自己株式	548,135
株主資本合計	2,239,792
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	405
為替換算調整勘定	3,890
評価・換算差額等合計	4,295
純資産合計	2,235,496
負債純資産合計	5,413,236

( 2 ) 【四半期損益計算書】  
【前第3四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	6,139,598
売上原価	2,081,946
売上総利益	4,057,652
販売費及び一般管理費	3,738,862
営業利益	318,790
営業外収益	
受取利息	973
受取配当金	1,871
受取家賃	16,135
その他	14,670
営業外収益合計	33,651
営業外費用	
支払利息	14,947
為替差損	8,200
その他	44
営業外費用合計	23,192
経常利益	329,248
特別利益	
投資有価証券売却益	24,314
その他	6,289
特別利益合計	30,604
特別損失	
減損損失	2,264
事業整理損	14,815
その他	3,853
特別損失合計	20,933
税金等調整前四半期純利益	338,919
法人税、住民税及び事業税	115,807
法人税等調整額	7,404
法人税等合計	108,403
四半期純利益	230,516

【当第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	6,153,936
売上原価	2,036,912
売上総利益	4,117,023
販売費及び一般管理費	3,754,582
営業利益	362,441
営業外収益	
受取利息	755
受取配当金	1,130
受取家賃	15,924
その他	18,689
営業外収益合計	36,499
営業外費用	
支払利息	16,056
為替差損	1,055
その他	393
営業外費用合計	17,504
経常利益	381,436
特別利益	
投資有価証券売却益	484
保険解約返戻金	1,613
固定資産売却益	35,918
特別利益合計	38,016
特別損失	
固定資産除却損	9
減損損失	2,721
投資有価証券評価損	197
役員退職慰労金	10,700
保険解約損	6,700
その他	430
特別損失合計	20,758
税引前四半期純利益	398,694
法人税、住民税及び事業税	90,830
法人税等調整額	97,182
法人税等合計	188,012
四半期純利益	210,682

【前第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
売上高	2,170,118
売上原価	704,448
売上総利益	1,465,669
販売費及び一般管理費	1,261,766
営業利益	203,903
営業外収益	
受取利息	283
受取配当金	334
受取家賃	5,488
その他	3,975
営業外収益合計	10,081
営業外費用	
支払利息	4,384
為替差損	8,200
その他	2
営業外費用合計	12,588
経常利益	201,397
特別利益	
ゴルフ会員権売却益	430
特別利益合計	430
特別損失	
減損損失	650
事業整理損	14,815
その他	3,588
特別損失合計	19,054
税金等調整前四半期純利益	182,773
法人税、住民税及び事業税	33,452
法人税等調整額	81,746
法人税等合計	115,198
四半期純利益	67,575



【当第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	2,106,762
売上原価	692,084
売上総利益	1,414,677
販売費及び一般管理費	1,228,963
営業利益	185,714
営業外収益	
受取利息	383
受取配当金	530
受取家賃	4,577
為替差益	231
その他	5,609
営業外収益合計	11,332
営業外費用	
支払利息	5,293
その他	200
営業外費用合計	5,493
経常利益	191,553
特別損失	
減損損失	1,952
特別損失合計	1,952
税引前四半期純利益	189,601
法人税、住民税及び事業税	27,847
法人税等調整額	49,756
法人税等合計	77,603
四半期純利益	111,997

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】  
【前第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	338,919
減価償却費	32,271
投資有価証券売却損益(は益)	24,314
減損損失	2,264
貸倒引当金の増減額(は減少)	4,006
退職給付引当金の増減額(は減少)	14,313
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	7,600
受取利息及び受取配当金	2,845
支払利息	14,947
為替差損益(は益)	8,200
売上債権の増減額(は増加)	166,106
たな卸資産の増減額(は増加)	67,943
仕入債務の増減額(は減少)	154,494
その他	16,662
小計	299,146
利息及び配当金の受取額	2,673
利息の支払額	16,592
法人税等の支払額	188,523
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,703
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	41,283
定期預金の払戻による収入	53,400
有形固定資産の取得による支出	55,114
投資有価証券の取得による支出	3,000
投資有価証券の売却による収入	77,796
貸付金の回収による収入	720
その他	1,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,692
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	195,000
長期借入金の返済による支出	274,919
社債の償還による支出	34,500
自己株式の取得による支出	187
配当金の支払額	75,748
その他	77
財務活動によるキャッシュ・フロー	190,277
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,577
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	76,458
現金及び現金同等物の期首残高	826,003
現金及び現金同等物の四半期末残高	749,544

【当第3四半期累計期間】

(単位：千円)

当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	398,694
減価償却費	36,790
減損損失	2,721
貸倒引当金の増減額（は減少）	3,357
退職給付引当金の増減額（は減少）	12,734
役員退職慰労引当金の増減額（は減少）	38,070
受取利息及び受取配当金	1,885
支払利息	16,056
為替差損益（は益）	1,286
投資有価証券売却損益（は益）	484
固定資産売却損益（は益）	35,918
固定資産除却損	9
投資有価証券評価損益（は益）	197
保険解約損益（は益）	6,700
売上債権の増減額（は増加）	87,169
たな卸資産の増減額（は増加）	91,879
仕入債務の増減額（は減少）	98,729
その他	37,871
小計	258,529
利息及び配当金の受取額	1,748
利息の支払額	16,069
法人税等の支払額	136,245
営業活動によるキャッシュ・フロー	107,961
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	39,352
定期預金の払戻による収入	54,337
有形固定資産の取得による支出	27,163
有形固定資産の売却による収入	65,508
無形固定資産の取得による支出	5,943
投資有価証券の取得による支出	31,300
投資有価証券の売却による収入	3,484
貸付金の回収による収入	720
関係会社の整理による収入	18,459
その他	28,218
投資活動によるキャッシュ・フロー	66,967

(単位：千円)

当第3四半期累計期間  
 (自平成21年4月1日  
 至平成21年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	95,000
長期借入れによる収入	910,000
長期借入金の返済による支出	583,745
社債の償還による支出	34,500
自己株式の取得による支出	69
リース債務の返済による支出	815
配当金の支払額	75,744
その他	19
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,145
現金及び現金同等物に係る換算差額	28
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	295,046
現金及び現金同等物の期首残高	706,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,001,368

【簡便な会計処理】

	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
繰延税金資産の算定方法	繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度において使用した将来の業績予測に当四半期会計期間における著しい変化の影響を加味したものを使用しております。

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	
1.有形固定資産の減価償却累計額	744,993千円
2.保証債務	
下記のとおり取引先の銀行借入に対し、保証を行っております。	
保証先	保証金額
株式会社岩手中京医薬品	5,350千円
3.第3四半期会計期間末日満期手形	
第3四半期会計期間末日の会計処理については、当第3四半期会計期間の末日が金融機関の休日でしたが満期日に決済が行われたものとして処理しております。当第3四半期会計期間末日満期手形の金額は、次のとおりであります。	
受取手形	22,045千円
支払手形	158,048千円

前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
1.有形固定資産の減価償却累計額	742,887千円
2.保証債務	
下記のとおり取引先の銀行借入に対し、保証を行っております。	
保証先	保証金額
株式会社岩手中京医薬品	12,172千円

(四半期損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
給料・手当	1,789,555千円
貸倒引当金繰入額	6,352
役員退職慰労引当金繰入額	13,050
賞与引当金繰入額	102,000
退職給付費用	35,919

当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
給料及び手当	1,837,330千円
貸倒引当金繰入額	25,564
役員退職慰労引当金繰入額	13,880
賞与引当金繰入額	103,036
退職給付費用	34,776

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
給料・手当	604,262千円
貸倒引当金繰入額	3,927
役員退職慰労引当金繰入額	4,310
賞与引当金繰入額	102,000
退職給付費用	11,825

当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
給料及び手当	596,464千円
貸倒引当金繰入額	590
役員退職慰労引当金繰入額	4,790
賞与引当金繰入額	103,036
退職給付費用	11,592

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年12月31日現在)	
(千円)	
現金及び預金勘定	875,200
投資その他の資産の「その他」に計上されている長期性預金	50,000
預入期間が3か月を超える定期預金	175,656
現金及び現金同等物	749,544

当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年12月31日現在)	
(千円)	
現金及び預金勘定	1,175,435
預入期間が3か月を超える定期預金	174,067
現金及び現金同等物	1,001,368

(株主資本等関係)

当第3四半期会計期間末(平成21年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 11,385,734株

2. 自己株式の種類及び株式数

普通株式 1,286,589株

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成21年6月23日 定時株主総会	普通株式	50,496	5.0	平成21年3月31日	平成21年6月24日	利益剰余金
平成21年11月13日 取締役会	普通株式	25,248	2.5	平成21年9月30日	平成21年12月8日	利益剰余金

(2) 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間末後となるもの

該当事項はありません。



(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

	家庭医薬品 等販売事業 (千円)	売水事業 (千円)	環境事業 (千円)	保険事業 その他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	2,055,683	93,224	6,609	14,601	2,170,118	-	2,170,118
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	2,055,683	93,224	6,609	14,601	2,170,118	-	2,170,118
営業利益又は営業損失( )	194,634	17,422	8,330	178	203,903	-	203,903

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	家庭医薬品 等販売事業 (千円)	売水事業 (千円)	環境事業 (千円)	保険事業 その他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	5,756,003	324,740	15,891	42,963	6,139,598	-	6,139,598
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	5,756,003	324,740	15,891	42,963	6,139,598	-	6,139,598
営業利益又は営業損失( )	294,519	48,807	23,995	541	318,790	-	318,790

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売市場の類似性を考慮して区分しております。なお、環境事業は平成20年12月31日付で廃止することといたしました。

2. 各区分に属する主要な商品

事業区分	主要商品
家庭医薬品等販売事業	配置医薬品、保健品、ドリンク、医療品、日用雑貨、食品他
売水事業	ミネラルウォーター、抗菌カートリッジ
環境事業	廃棄物処理装置、酵素
保険事業その他	生命保険、ガン保険

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)及び前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)及び前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

海外売上高は、連結売上高の合計の10%未満のため、記載を省略しております。

(有価証券関係)

当第3四半期会計期間末(平成21年12月31日)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

該当事項はありません。

2. その他有価証券で時価のあるもの

事業の運営において重要なもので、かつ、前事業年度末日から著しい変動が認められるものは該当ありませんので、記載していません。

(デリバティブ取引関係)

当第3四半期会計期間末(平成21年12月31日)

当社は、金利スワップ取引を利用しておりますが、ヘッジ会計を適用しておりますので、該当事項はありません。

(持分法損益等)

当第3四半期会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第3四半期会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)

該当事項はありません。

( 1 株当たり情報 )

1 . 1 株当たり純資産額

当第 3 四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	
1 株当たり純資産額	235.97 円

前連結会計年度末 (平成21年 3 月31日)	
1 株当たり純資産額	221.35 円

2 . 1 株当たり四半期純利益金額等

前第 3 四半期連結累計期間 (自平成20年 4 月 1 日 至平成20年12月31日)	
1 株当たり四半期純利益金額	22.82 円
なお、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1 株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第 3 四半期連結累計期間 (自平成20年 4 月 1 日 至平成20年12月31日)
四半期純利益 (千円)	230,516
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-
普通株式に係る四半期純利益 (千円)	230,516
期中平均株式数 (千株)	10,099

当第 3 四半期累計期間 (自平成21年 4 月 1 日 至平成21年12月31日)	
1 株当たり四半期純利益金額	20.86 円
なお、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1 株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第 3 四半期累計期間 (自平成21年 4 月 1 日 至平成21年12月31日)
四半期純利益 (千円)	210,682
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-
普通株式に係る四半期純利益 (千円)	210,682
期中平均株式数 (千株)	10,099

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	6.69円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
四半期純利益(千円)	67,575
普通株主に帰属しない金額(千円)	-
普通株式に係る四半期純利益(千円)	67,575
期中平均株式数(千株)	10,099

当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	11.09円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
四半期純利益(千円)	111,997
普通株主に帰属しない金額(千円)	-
普通株式に係る四半期純利益(千円)	111,997
期中平均株式数(千株)	10,099

(重要な後発事象)

当第3四半期会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)  
該当事項はありません。

(リース取引関係)

当第3四半期会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)  
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っておりますが、取引残高が前事業年度末に比べて著しい変動が認められないため記載しておりません。

2【その他】

1. 当社は、平成21年11月13日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額.....25,248千円

(ロ) 1株当たりの金額.....2円50銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成21年12月8日

(注) 平成21年9月30日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

2. 当社は、平成20年5月2日名古屋地方裁判所半田支部受付で株式会社ケー・ネット・コムより中古機械の販売に伴う売買代金の返還を求める訴訟の提起を受けております。

また、平成20年10月8日甲府地方裁判所受付で上記に関連して中古機械の購入に対する株式会社ケー・ネット・コムへの融資について当社にその返還を求める訴訟の提起を金融機関より受けております。

上記の2件の訴訟に関しましては、勝訴するものと判断しており、今後の影響はないものと考えております。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年2月12日

株式会社中京医薬品  
取締役会御中

### あずさ監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 井上 嗣 平 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 木造 眞 博 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 佐久間 清 光 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社中京医薬品の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析の手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社中京医薬品及び連結子会社の平成20年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 追記情報

（重要な後発事象）に記載されているとおり、会社が締結していた固定資産の譲渡契約が、平成21年1月31日付で解除となった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年2月10日

株式会社中京医薬品  
取締役会御中

### あずさ監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 井上 嗣 平 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 木 造 眞 博 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社中京医薬品の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの第32期事業年度の第3四半期会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）及び第3四半期累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社中京医薬品の平成21年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期会計期間及び第3四半期累計期間の経営成績並びに第3四半期累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれておりません。